

## 令和3年度 第1回 都市環境デザイン委員会議事概要

日時：令和3年6月14日（月）13：30から  
形式：オンライン開催（ZOOM）

出席委員

赤嶺委員長、青木委員、数田委員、小村委員、成田委員、紅葉委員

事務局

岡田都市政策課長、中島都市計画係長、三浦主任補

議事概要

### 1. 開 会

### 2. 依頼状の交付

#### 委員挨拶

事務局より、後日郵送により交付する旨説明。

### 3. 委員長・副委員長の選任

帯広市都市環境デザイン委員会設置要綱第5条に基づき、委員の互選により委員長に赤嶺委員が選出。

同条に基づき、赤嶺委員長の指名により委員長職務代理者・副委員長に府川委員を選出。

### 4. 委員長・副委員長挨拶

赤嶺委員長から選任にあたり挨拶。

### 5. 議 題

#### (1) 令和3年度年間スケジュールについて

事務局より、今年度の委員会について説明。委員からの意見・質疑等はなし。

#### (2) 第16回帯広市まちづくりデザイン賞について

事務局より、今年度のまちづくりデザイン賞について説明。  
主な意見・質疑は次のとおり。

#### 【委員】

10月上旬の委員会で応募案件についての決定協議を行う際に、事前に事務局でインタビューや映像をお示しいただけるということだが、委員に資料を配布し、気になる点や確認してほしいところなどの意見を踏まえてインタビュー等行っていただくのが良いと思うが、どのようにお考えか。

#### 【事務局】

申請が上がってきた段階で、設計・デザインの趣旨やプロセス、建物に対するアピール等を伺って建物の外観等を事務局で撮影したい。

委員と情報を共有しながら、委員からここを聞いてきてほしいという意見があれば事前に事務局の方で聞き取り等をして委員会で示したい。

【委員】

書類等頂いた段階で何か気になることがあれば随時事務局に伝えるということでしょうか。

【事務局】

そのとおりでよい。

【委員】

応募件数が少ない年は無理に選考しなくてよいのではないかと、ある程度応募件数が増えるまで待つ方法もあるのではないかと議論も上がったことがある。

【委員】

毎年デザイン賞の募集はした方がいいと思う。応募件数状況によっては該当なしの年もあり得るが、基本的には絶対評価で選考するということが良いと思う。優秀賞相当の建物が複数あったらそれはそれで良いのではないかと。

【委員】

該当なしの年があってもいいとは思いますが、それなりに努力していたら最優秀賞を決定したい。

【委員】

賞に値する建物がなかったり、帯広市というあまり大きくない市で毎年賞をつけられるような建物が出来るのかということ考えると難しい。やはり、賞の該当がない年があっても良いと考える。柔軟に議論していき、賞に値する建物が応募されれば、最優秀賞や特別賞をつけさせていただくという考えでいいと思う。

【委員】

応募件数が少ないというのはどれくらいなのか。

【委員】

2件の年があった。

【委員】

十数年前までは、街づくり部門とまち育て部門というものがあったが、応募件数が少ない時にはまた違った観点からの賞の選定っていう考え方はないのか。

【委員】

部門を分けると分かりにくいという話が過去にあり特別賞を設けた。例えば第14回でMC邸という住宅が特別賞に選定されている。優秀賞という評価は難しいが、今後住宅の応募も増えてほしい、住宅というものにスポットを当てていくのも必要であるということで選定した。特別賞も選定しなければいけないというものではないので、議論しながら判断していければと考える。

【委員】

応募案件からいいものがあれば賞を選定することに関して賛成である。

【委員】

要綱上、場合によっては該当なしということも可能であると理解してよいのか。

【事務局】

問題ない。

【委員】

過去に事務局から「まちづくり」なので郊外の建物をご遠慮くださいと言われたことがあるが、今もそのような方向性で良いか。どのあたりまでを街中と考えているのか。

【事務局】

要領上エリアを絞っているものではない。帯広市内にあるもので募集対象の要件に該当すれば郊外の建物でも支障ない。

### (3) その他

【委員】

市民の景観に対する意識の向上を図るための取り組み（SNS等の活用）について具体的に教えてほしい。

【事務局】

都市政策課のSNSはInstagramとFacebookがある。それらを使いながら市民の方に景観に興味を持っていただけるよう、都市景観というものについて情報発信していきたいと考えている。

【委員】

この委員会の中で議題をもつということではないということか。

【事務局】

委員に伺いながら取り組んでいくことがあれば残り2回の委員会で話をさせていただき、委員から助言等を頂きたいと考えている。

【委員】

自分の名刺に委員であることを記載してもよろしいか。

【事務局】

ぜひ記載していただきたい。

【事務局】

後日郵送で依頼状を送らせていただく。  
デザイン賞の応募状況がまとまり次第連絡させていただく。

## 6. 閉 会

以 上